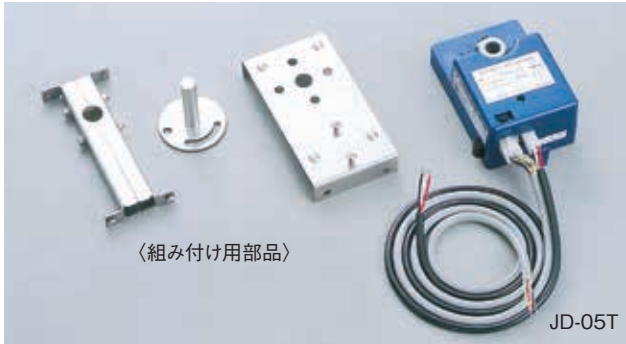


D型ダンパ、エアダンパ、新ダンパ付T管、吸排気4方向ダンパ、K型ダンパに後付けできる自動ダンパキット

## ■ 自動ダンパキット(後付タイプ) PAT.PEND.

- 駆動部をD型ダンパ(P.15)、エアダンパ(P.16)、新ダンパ付T管(P.22)、吸排気4方向ダンパ(P.23)、K型ダンパ(P.26)に後付けすることにより、ダンパの開閉、または開閉角度を自動で調節できます。
- 開閉角度90°の2位置タイプと、任意の開閉角度で調節できる比例制御タイプの2種類を用意しています。



### 〈共通仕様〉

- 出力軸トルク 5N・m
- 回転時間 約30秒/90°
- 駆動部使用周囲温度 -5℃~+40℃(凍結しないこと)
- 使用周囲湿度 85%R.H.以下(非結露)
- 予想寿命 約25,000回程度
- 材質 SUS(駆動部除く)
- 質量 1.1kg

※ 組み付け用工具(プラスドライバー、8mmスパナ、または8mmボックスドライバー、3.5mm六角レンチ)はお客様にてご準備ください。

タイプ	2位置タイプ	比例制御タイプ
型式	JD-05T	JD-05M
定格電圧	AC24V 50/60Hz、またはDC24V	AC24V 50/60Hz、またはDC24V
消費電力	5VA(AC)/2.4W(DC)	5.4VA(AC)/2.7W(DC)
価格	¥41,000	¥50,000

### 〈各種ダンパとの組み付け例〉



D型ダンパ、エアダンパに組み付け  
※ダンパ内の温度が150℃以上の場合、  
両フランジ付をご使用ください。



K型ダンパに組み付け



新ダンパ付T管に組み付け



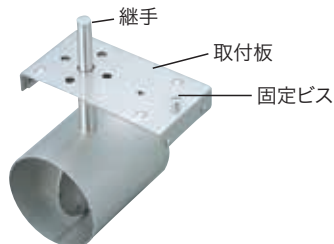
吸排気4方向ダンパに組み付け  
※ダンパ内の温度が150℃以上の場合、  
フランジ付をご使用ください

### 取付方法

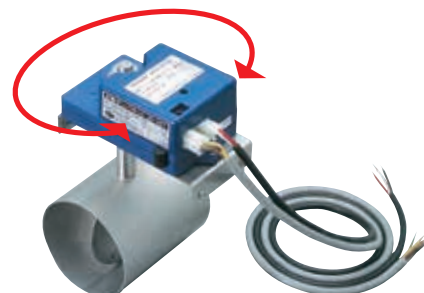
- ①ダンパのハンドルを外して  
クランプを組み付けます。  
(ダンパは全開位置)



- ②継手と取付板を組み付けます。



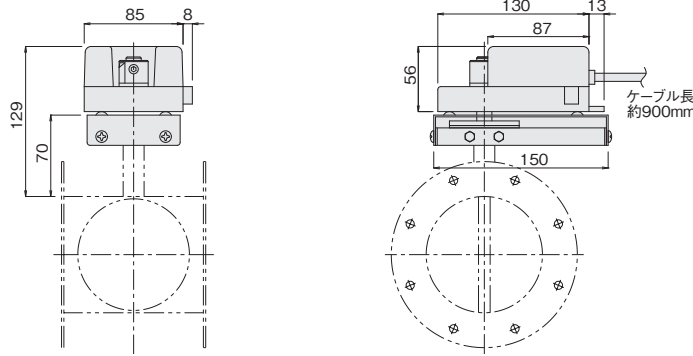
- ③固定ビスを外して駆動部に継手を通して組み付けます。  
継手を固定して、駆動部を固定ビスで固定します。  
駆動部の角度はフランジ等の干渉がなければ360°  
フリーです(クランプで調整)



ダンパの固定はフランジ付が便利です。  
配線はダンパの近くに中継BOXを設けてその中で  
接続してください。

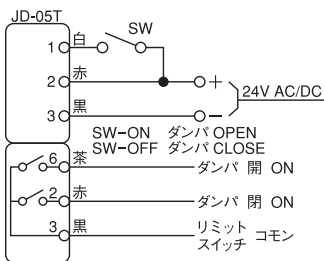
## D型ダンパ、エアダンパ、新ダンパ付T管、吸排気4方向ダンパ、K型ダンパに後付けできる自動ダンパキット

### 外形図



### 接続図

#### ●2位置タイプ JD-05T



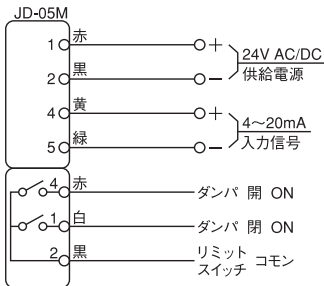
自動ダンパが開状態から、AC24Vを電源供給線の2(赤線)と3(黒線)に、また、DC24Vのプラスを2(赤線)、マイナスを3(黒線)に供給すると自動ダンパは閉になり、出力信号線の3(黒線)と6(茶線)がONになります。

自動ダンパが閉状態から、AC24Vを電源供給線の1(白線)と3(黒線)に、また、DC24Vのプラスを1(白線)、マイナスを3(黒線)に供給すると自動ダンパは開になり、出力信号線の3(黒線)と2(赤線)がONになります。

出力信号線(灰色ケーブル線:茶、赤、黒の3心)は、ダンパの開閉状態を表示する場合に使用してください(接点容量 250VAC 3A)。

※ダンパの開閉を途中で停止したい場合は、別途、取扱説明書をご参照ください。

#### ●比例制御タイプ JD-05M



AC24V、またはDC24Vを電源供給・入力信号線の1(赤線)と2(黒線)に供給し、入力信号4~20mAを電源供給・入力信号線の4(黄線)と5(緑線)に入力してください(DC24Vの電源供給線、及び入力信号供給線にはプラスマイナスの極性があるので、ご注意ください)。

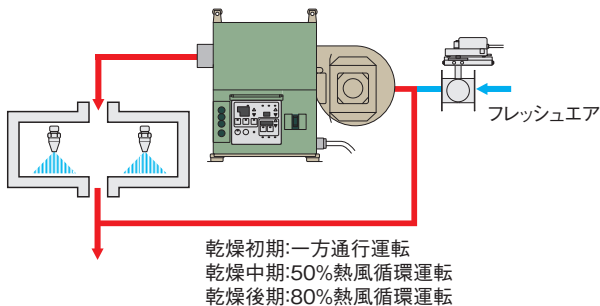
ダンパは入力信号4mA時に全閉となり、出力信号線の1(白線)と2(黒線)がONになり、また、入力信号20mA時に全開となり、出力信号線の4(赤線)と2(黒線)がONになります。

出力信号線(黒色ケーブル線:赤、白、黒の3心)は、ダンパの開閉状態を表示する場合に使用してください(接点容量 250VAC 3A)。

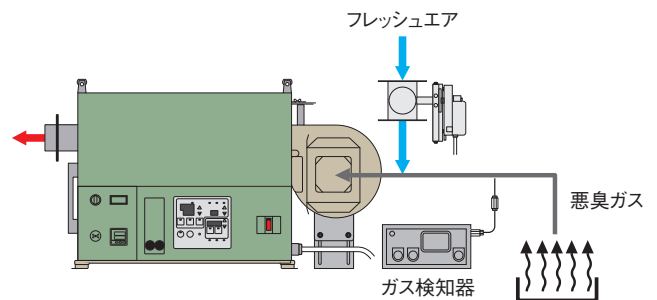
※ダンパの開閉を途中で停止したい場合は、別途、取扱説明書をご参照ください。

### 使用例

#### ● 洗浄乾燥工程における熱風循環量の調整



#### ● 脱臭時の悪臭ガス濃度によるフレッシュエアの調整



#### ● アトラクションでの熱風吐出

